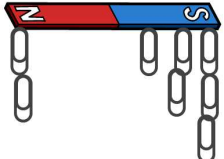
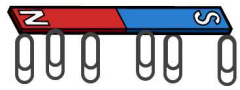
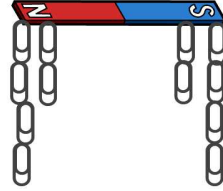


大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1 28 点	(1)		①	技能	<p>○両極に付いているクリップの数が、均等でない。</p>  <p>○クリップを磁石から離しかいている。（丁寧さが不十分）</p> <p>○両極の強さを十分に意識しかいていない。</p> 	3 2 2	<p>○中央部分にはクリップをかかず、N極、S極に（両端に）近づくほど、多くのクリップが付いている絵をかいている。</p> <p>○各極に付いているクリップの数は、同じくらいの数であること。</p> <p>○両極それぞれにクリップ同士が付いていても可。</p> <p>○付いているクリップの全体の数は問わない。</p>  <p>※クリップの形や大きさの正確さは採点の基準としない。</p>	5
	(2)		②	知識理解	<p>○中央部分の磁力が弱いことのみを書いている。（「極」という語句を用いていない。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真ん中は鉄を引きつける力が弱い。 <p>○「結果」についてだけ書き、「分かったこと」を書いていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N極とS極にたくさんクリップが付いて、真ん中にはついていない。 	1 1	<p>○「極」という語句を用いて、両極の磁力が強いことを書いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磁石のN極とS極が、クリップ（鉄）を引きつける力は強い。 ・クリップ（鉄）を引きつける力は、N極とS極が一番強く、真ん中になるほど弱くなる。 ・クリップ（鉄）を引きつける力は、両方の極の部分が一番強い。 	3
	(3)		③	知識理解			<ul style="list-style-type: none"> ・S 	3
	(4)	ア	④	知識理解			<p>○＜ア 結果＞2つのクリップが離れず、つながっていることを書いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリップはくっついている。 ・クリップはついたまま。 ・クリップはつながっている。 ・クリップは落ちない。 <p>※クリップはしばらくくっついていますが、落ちることを書いていても可。</p>	3
		イ	⑤	思考表現	<p>○「磁石に付けていたこと」を書いていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリップが磁石になったから。 	2	<p>○＜イ 理由＞磁石に付けると、クリップも磁石になることを書いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磁石に付いたことで、クリップが磁石になったから。 ・磁石に付けていたので、クリップも磁石になったから。 	3
	(5)		⑥	思考表現	<p>○退け合う性質は書いているが、同じ極同士のことについて触れていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2つの磁石が退け合う性質。 ・磁石同士が反発し合うことを利用している。 ・反発し合う性質。 	2	<p>○「極」という言葉を使って、同じ極同士が退け合う性質を書いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磁石にはN極とS極があり、同じ極どうしの時は、退け合うという性質を使っている。 ・同じ極同士では反発し合うことを利用している。 	3
	(6)		⑦	思考表現			<ul style="list-style-type: none"> ・S 	3
	(7)		⑧	関心意欲態度	<p>○「どんな場所や道具」または「どのように」のいずれかを具体的に説明していない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆箱で使われている。（「どのように」の説明がない。） ・方位を調べるのに使う。（「どんな道具」の説明がない。） ・紙が落ちないように貼る。（「どんな場所」の説明がない。）など 	3	<p>○「どんな場所や道具」で「どのように」磁石を利用しているか具体的に説明している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆箱のふたの部分で、ぴったりと閉まるように使われている。 ・方位磁針で、方位を調べるのに使われている。 ・黒板で、紙が落ちないように貼るのに使われている。など 	5

平成25年度評価問題「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査) 小学校4年理科 解答及び配点一覧 No.2

※解答例であり，同意であれば可

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点																										
23 点	(1)		⑨	知識理解	○右記のうち、1つが正答	1	・〈いつもかたい部分〉ほね ・〈かたさがかわる部分〉きん肉	2																										
	(2)		⑩	技能			・関節	2																										
	(3)	ア	⑪	思考表現			・㍷	3																										
		イ	⑫	知識理解	○「何を」「どうする時に」など、具体的に書いていない。 ・握る時。 ・つかむ時。	2	○都合のよさを具体的に書いている。 ・ものを持つ時に都合がよい。 ・ボールをつかむ時に便利。 ・字を書く時に都合がよい。 ・折り紙を折る時などの細かい動きをするのに都合がよい。	3																										
	(4)		⑬	技能	○塗った色が、正答の範囲の外まで大きくはみ出していたり、内側に、明らかに塗り残していたりしている部分が合わせて2か所ある。	2	○ア 内側の部分を黒く塗っている。 	3																										
					○上記の部分が3～4か所ある。	1																												
					○塗った色が、正答の範囲の外まで大きくはみ出していたり、内側に、明らかに塗り残していたりしている部分が合わせて2か所ある。	2	○イ 外側の部分を黒く塗っている。 	3																										
					○上記の部分が3～4か所ある。	1																												
							色をぬった部分は、（ちぢんでいる）	1																										
							色をぬっていない部分は、（ゆるんでいる）	1																										
(5)		⑭	思考表現	<table><tr><th>基 準</th><th>採点内容</th><th>配点</th><th>解答状況</th></tr><tr><td>基準①</td><td>「ほね」の記載</td><td>1</td><td>○「ほね」を書いている。</td></tr><tr><td>基準②</td><td>「ささえる」の記載</td><td>2</td><td>○「ささえる」を書いている。</td></tr><tr><td>基準③</td><td>「守る」の記載</td><td>2</td><td>○「守る」を書いている。</td></tr></table> <table><tr><td>○基準②と③が正答</td><td>4</td><td rowspan="4">≪配点例≫ ・人の体の中には、かたい（ほね）があり立ったり、しせいをたもったりするなど体を（ささえる）はたらきや、体を動かすはたらきがある。また、脳や肺などの体の中のやわらかいところを（守る）役わりがある。 基準①1点 基準②2点 基準③2点</td><td rowspan="4">5</td></tr><tr><td>○基準①と②、または①と③が正答</td><td>3</td></tr><tr><td>○基準②、または③が正答</td><td>2</td></tr><tr><td>○基準①が正答</td><td>1</td></tr></table>					基 準	採点内容	配点	解答状況	基準①	「ほね」の記載	1	○「ほね」を書いている。	基準②	「ささえる」の記載	2	○「ささえる」を書いている。	基準③	「守る」の記載	2	○「守る」を書いている。	○基準②と③が正答	4	≪配点例≫ ・人の体の中には、かたい（ほね）があり立ったり、しせいをたもったりするなど体を（ささえる）はたらきや、体を動かすはたらきがある。また、脳や肺などの体の中のやわらかいところを（守る）役わりがある。 基準①1点 基準②2点 基準③2点	5	○基準①と②、または①と③が正答	3	○基準②、または③が正答	2	○基準①が正答	1
基 準	採点内容	配点	解答状況																															
基準①	「ほね」の記載	1	○「ほね」を書いている。																															
基準②	「ささえる」の記載	2	○「ささえる」を書いている。																															
基準③	「守る」の記載	2	○「守る」を書いている。																															
○基準②と③が正答	4	≪配点例≫ ・人の体の中には、かたい（ほね）があり立ったり、しせいをたもったりするなど体を（ささえる）はたらきや、体を動かすはたらきがある。また、脳や肺などの体の中のやわらかいところを（守る）役わりがある。 基準①1点 基準②2点 基準③2点	5																															
○基準①と②、または①と③が正答	3																																	
○基準②、または③が正答	2																																	
○基準①が正答	1																																	
【授業改善の視点】 実際に自分の体をさわること、骨、筋肉、関節を理解し、実際に筋肉にさわりながら力を入れることで、筋肉が縮んだり、緩んだりすることを実感として体感させる。 学習のまとめでは、分かったことを自分の言葉でまとめさせていく。																																		

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
29 点	(1)		⑮	知識理解			・電流	2
	(2)		⑯	思考表現	○右記のうち、1つが正答	1	・㉒, ㉓	2
	(3)	ア	⑰	思考表現	○右記のうち、1つが正答	1	○＜ア 記号＞2つとも正答を書いている。 ・㉔, ㉕	2
		イ	⑱	思考表現	○並列つなぎであることは書いているが、電流の大きさについて触れていない。 ・並列つなぎになっているから。 ○電流の大きさについては書いているが、並列つなぎについては触れていない。 ・流れる電流の大きさが小さい(弱い)から。	2 1	○＜イ 理由＞並列つなぎは、直列つなぎに比べて電流の大きさ(強さ)が小さい(弱い)ことを書いている。 ・並列つなぎは、直列つなぎに比べて電流が小さいので車が遅く走る。 ・並列つなぎは、直列つなぎに比べて電流の大きさ(強さ)が小さい(弱い)から。	3
	(4)		⑲	技能	○モーターにつながる電極を入れ替えて直列つなぎや並列つなぎで正しくかいているが、かき方が丁寧でないため、それぞれの部品同士をつなぐ線が離れている箇所がある。 ○モーターにつながる電極が入れ替わっておらず、後ろ向きに走る回路になっていないものは配点しない。	5	○最初のあきらさんの車に対して、後ろ向きに走るようにモーターにつながる電極を入れ替えて、直列つなぎや並列つなぎで正確につないでいる。  など	8
	(5)		⑳	技能	○方法の書き方が曖昧である。 ・もっと当たるよう工夫する。 ・光電池の向きを変える。	2	○光電池が太陽の光を正面から受けるように、向きを修正することを書いている。 ・光電池を太陽の方向に向ける。	3
○方法の書き方が曖昧である。 ・はがす。 ・全部当たるようにする。					2	○光電池全体が太陽の光に当たるように、シールをはがすことを書いている。 ・光電池に貼ってあるシールをはがす。	3	
(6)		㉑	思考表現	○乾電池のよさを漠然としか書いている。 ・暗くても便利。 ・光電池より使いやすい。	2	○乾電池のよさを1つ以上、具体的に書いている。 ・光が当たらない暗い場所でも使える。 ・持ち運びでき、簡単に使うことができる。	3	
				○光電池のよさを漠然としか書いている。 ・取り換えないでいい。 ・太陽があればいい。 ・環境にいい。 ・地球にやさしい。	2	○光電池のよさを1つ以上、具体的に書いている。 ・長い時間、取り換える必要がない。 ・光が当たれば、いつでも電気を取り出せる(作れる)。	3	
【授業改善の視点】 乾電池2個を使った様々な回路を児童に考えさせることで、実感を伴った理解を図る必要がある。 具体的には、回路をパターン化したうえで、基準となる回路(例えば乾電池の直列つなぎ)を設定し、モーターの回る速さを実際に比較実験させ、その結果から回路の特徴を考察させるなど、学習活動を工夫する。								

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
4 20 点	(1)		㉒	知識理解			・満月	3
	(2)		㉓	技能	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">＜月のかんざつカード＞</p> <p style="text-align: right;">② 9月19日 ③ 場所（家の庭）</p> <p style="text-align: center;">⑧ 満月は、東の空から出てきた。</p> </div> <p>○上記の中から、月を入れて4つのことをかいている。 ○上記の中から、月を入れて3つのことをかいている。 ○上記の中から、月を入れて2つのことをかいている。 ○上記の中から、月の絵のみをかいている。</p>	5 4 3 2	○上記の中から、月を入れて5つのことをかいている。 ①月（満月の絵） ②期日（9月19日） ③観察した場所 ④時刻（午後7時） ⑤方位 ⑥目印となるもの（建物、山等の絵） ⑦高度（高度を表す線も可） ⑧気づいたこと	7
	(3)		㉔	知識理解	○右記のうち、1つが正答	1	○順に、 ・位置 に○ ・形 に○	2
	(4)		㉕	知識理解	○月の動きについて、「南の空を通過すること」を含めて書いていない。 ・東の方から西の方に動く。 ・東から西へ動く。 ○月の動きについて正確には書いていないが、「南」「西」の方位を1つだけ入れて書いている。 ・西の方に動く。 ・（東から）南の空を通過して動く。	2 1	○月の動きについて、「南の空を通過すること」を含めて書いている。 ・東の方から、南の（高い）空を通過して、西の方に動く。	3
	(5)		㉖	関心意欲態度	○方法（何を使って）は書いているが、具体的な説明がない。 ・ビデオカメラで撮る。 ・カメラで撮る。 ・コンピュータで調べる。 ・インターネットで調べる。 ・図鑑で調べる。など	3	○月の動きについて調べる方法を具体的に説明している。 ・ビデオカメラを一定の場所に置き、目印を決めて月の動きを連続撮影したものを、あとで（早送り）見て調べる。 ・カメラを一定の場所に置いて、1時間おきに月の写真を撮り、ならべて比べる。 ・コンピュータ（インターネット）を使って、月の動きを動画で見て調べる。 ・月の動きを連続で写した写真が載っている図鑑を使って調べる。 <p style="text-align: right;">など</p>	5
<p>【授業改善の視点】 月の動きや形の変化を、実際に観察することで気付かせ、疑問をもって探究的に調べていく授業を展開していく。 また、実際に観察することを通して、観察カードのかき方や記入する内容の意味についても考えさせる。 学習のまとめでは、既事事項なども使いながら、自分の言葉でまとめさせていく。</p>								